

令和3年度 「大妻女子大学および短期大学部卒業後アンケート」 実施報告書

[目的]

大学・短大在学中の学習や諸経験が卒業後のキャリアや生活にどのような関係があるのか検証する。

[対象]

2018年度卒業の大学・短大生1,966名、大学院生25名
(参考：2017年度卒業の大学・短大生1,779名、大学院生12名)

[実施方法]

就職支援センターと協働で案内状を郵送し、回答はWebアンケート形式にて実施。
(大学・短大4問、大学院3問)

[実施時期]

4月30日局出、回答締切日5月31日
(当初の回答締切日は5月16日であったが郵送未着が多数あったため延長。)

[実施責任者]

在学中の学習や諸経験などについての質問項目：企画・戦略室

[活用方法]

大学・短大、大学院における教育内容やサービスの改善、在学生が自分の進路を考えるための資料とする。

[実施結果]

★大学・短大

回答者291名、回答率14.8% (前年：回答者431名、回答率24.2%)
(学部内訳：家政68名、文学56名、社情49名、人間44名、比較28名、短大46名)

★大学院

回答者7名、回答率28.0% (前年：回答者5名、回答率41.7%)
(専攻内訳：人間生活科学3名、現代社会1名、臨床心理3名)

[大学・短大 回答者内訳]


雇用形態	正社員258名、契約社員13名、その他2名、未記入18名
職種(大区分)	総合職60名、エリア総合職18名、一般職77名、区別なし87名、その他31名、未記入18名

[大学院 回答者内訳]

雇用形態	正社員4名、契約社員3名
職種(大区分)	総合職3名、区別なし2名、その他2名

[質問内容、回答選択肢]

1. 大学・短大卒

質問 番号	質問内容	回答選択肢
1-1	<p>母校で学んだことや体験した次の項目について、実社会で役に立っていると思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）（必須）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門教育の授業 2. ゼミナール・卒業論文・卒業研究 3. 全学共通科目（教養科目）の授業 4. 外国語教育 5. コンピュータ教育、情報教育 6. キャリア教育 7. 資格取得 8. 海外留学、語学研修、課外英語力強化プログラム 9. 大妻マネジメントアカデミー（OMA） 10. 教員との交流
1-2	<p>母校で学んだことや体験した次の項目について、実社会で役に立っていないと思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）（必須）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 11. 事務職員との交流 12. 大妻の友人との交流 13. 正課外活動（部活動、サークル活動、ボランティア活動） 14. 学内行事（文化祭、体育祭、学友会、リーダーズ・キャンプ、所属学科の学会総会） 15. 学内キャリア支援プログラム（学内就職説明会、就職基礎講座等） 16. 課外資格サポート講座（課外パソコン講習、秘書検定対策講座、情報処理技術者試験対策講座等） 17. 特になし
2	<p>母校で学び、卒業したことで身についたと思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）（必須）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 良妻賢母 2. らしくあれ 3. 豊かな情操 4. 思いやりの精神 5. 感謝のこころ 6. 校訓「恥を知れ」 7. 女性の自立 8. 校章が示す「心の円満」、「技能」 <p>その他</p>
3	<p>あなたは大妻女子大学もしくは大妻女子大学短期大学部を卒業したことを誇りに思いますか。あてはまる選択肢を選んでください。（必須）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. とても思う 2. やや思う 3. あまり思わない 4. 思わない 5. わからない
4	<p>質問3について、そのように思う理由を差し支えない範囲でお答えください。（任意）</p>	

2. 大学院卒

質問 番号	質問内容	回答選択肢
1	<p>本学大学院で学んだことや体験した次の項目について、修了後のキャリアで役に立っていると思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）（必須）</p>	<p>1. 大学院での授業全般 2. 指導教員による指導 3. 研究活動 4. 論文執筆 5. 論文発表、最終試験 6. 資格取得 7. 院生時代に築いた人脈 8. 特に役立っているものはない その他</p>
2	<p>本学大学院在学中に伸びたと思われる項目にチェックをつけてください。（複数回答可）（必須）</p>	<p>1. 専門的知識 2. 幅広い知識・教養 3. 専門分野の研究能力 4. 外国語の運用力 5. 情報収集・分析力 6. 問題発見・解決力 7. 計画力・実行力 8. プレゼンテーション力 9. コミュニケーション力 10. 主体的に取り組む力 11. リーダーシップ 12. 特になし その他</p>
3	<p>本学大学院を修了したことを誇りに思いますか。あてはまる選択肢を選んでください。（必須）</p>	<p>1. とても思う 2. やや思う 3. あまり思わない 4. 思わない 5. わからない</p>

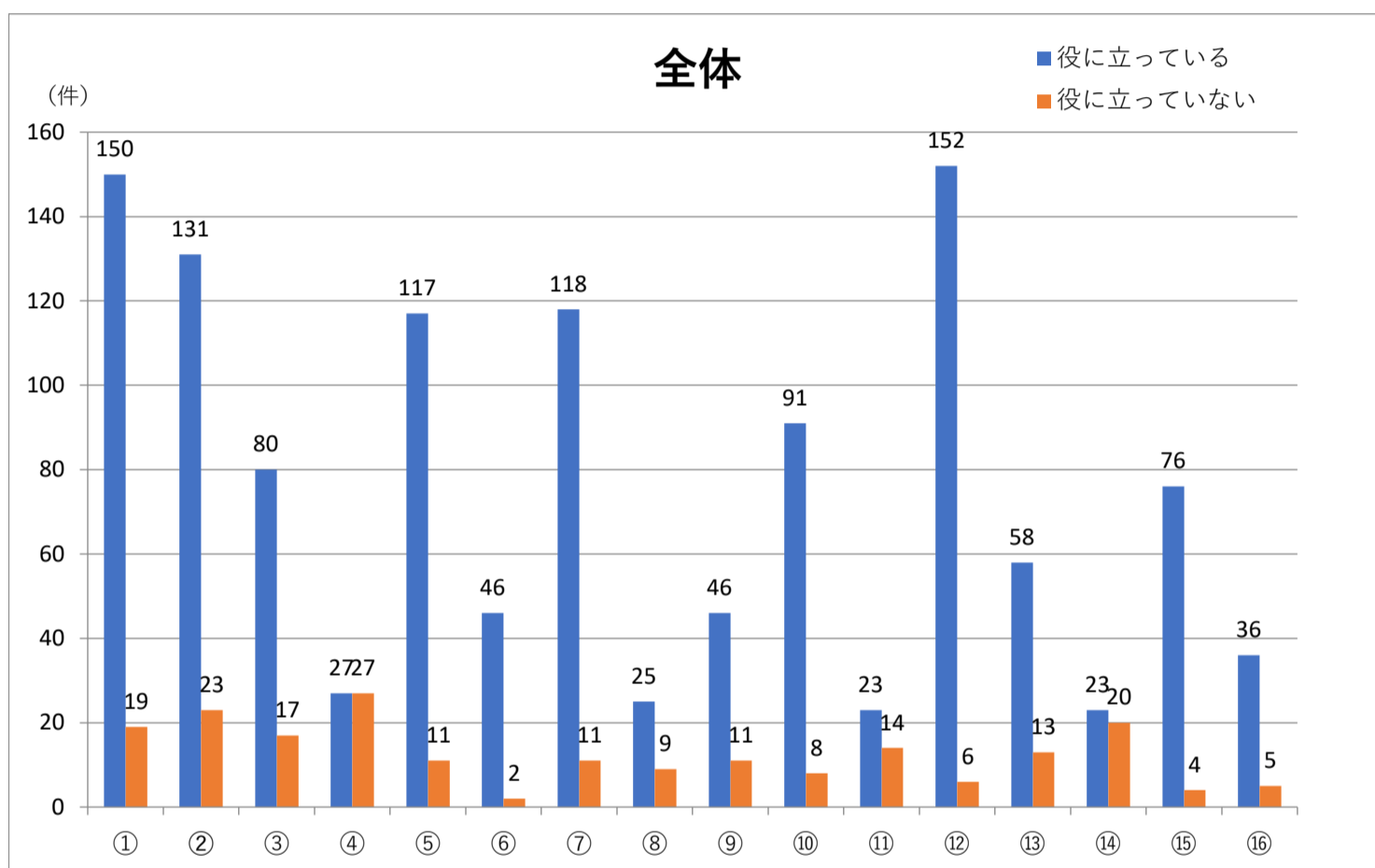
1. 大学・短大

〔設問1-1〕 母校で学んだことや体験した次の項目について、実社会で役に立っていると思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）

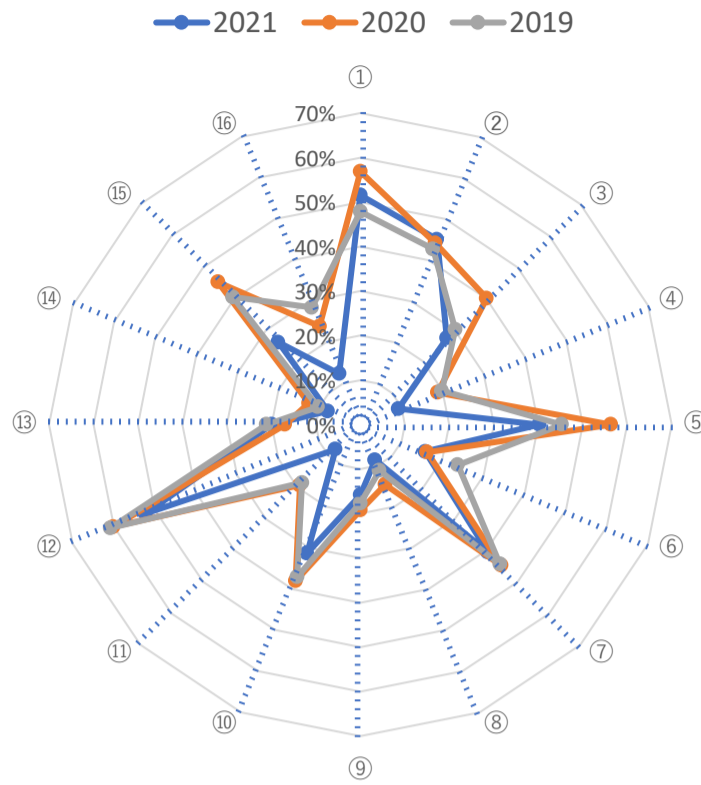
〔設問1-2〕 母校で学んだことや体験した次の項目について、実社会で役に立っていないと思われる選択肢にチェックをつけてください。（複数回答可）

【選択肢】

- ①専門教育 ②ゼミ・卒論・卒研 ③全学共通科目（教養科目） ④外国語教育 ⑤コンピュータ教育、情報教育
 ⑥キャリア教育 ⑦資格取得 ⑧海外留学、語学研修、課外英語 ⑨OMA ⑩教員との交流 ⑪事務職員との交流
 ⑫大妻の友人との交流 ⑬正課外活動（部活、サークル、ボランティア）
 ⑭学内行事（文化祭、体育祭、学友会、リーダーズキャンプ、学会総会）
 ⑮学内キャリア支援（学内就職説明会、就職基礎講座）
 ⑯課外資格サポート講座（課外PC、秘書検、情報処理技術講座）

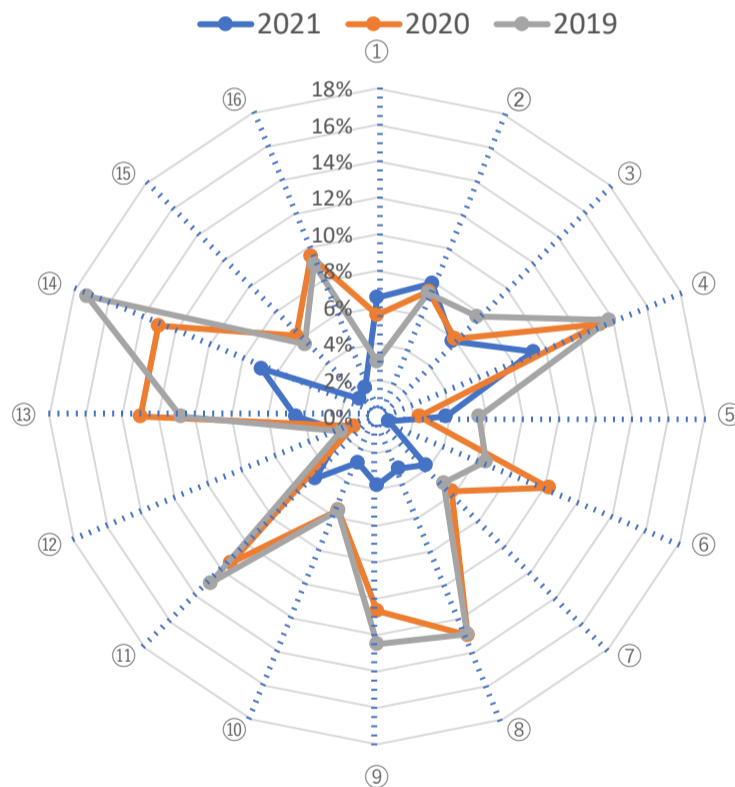


全体 経年比較「役に立っている」



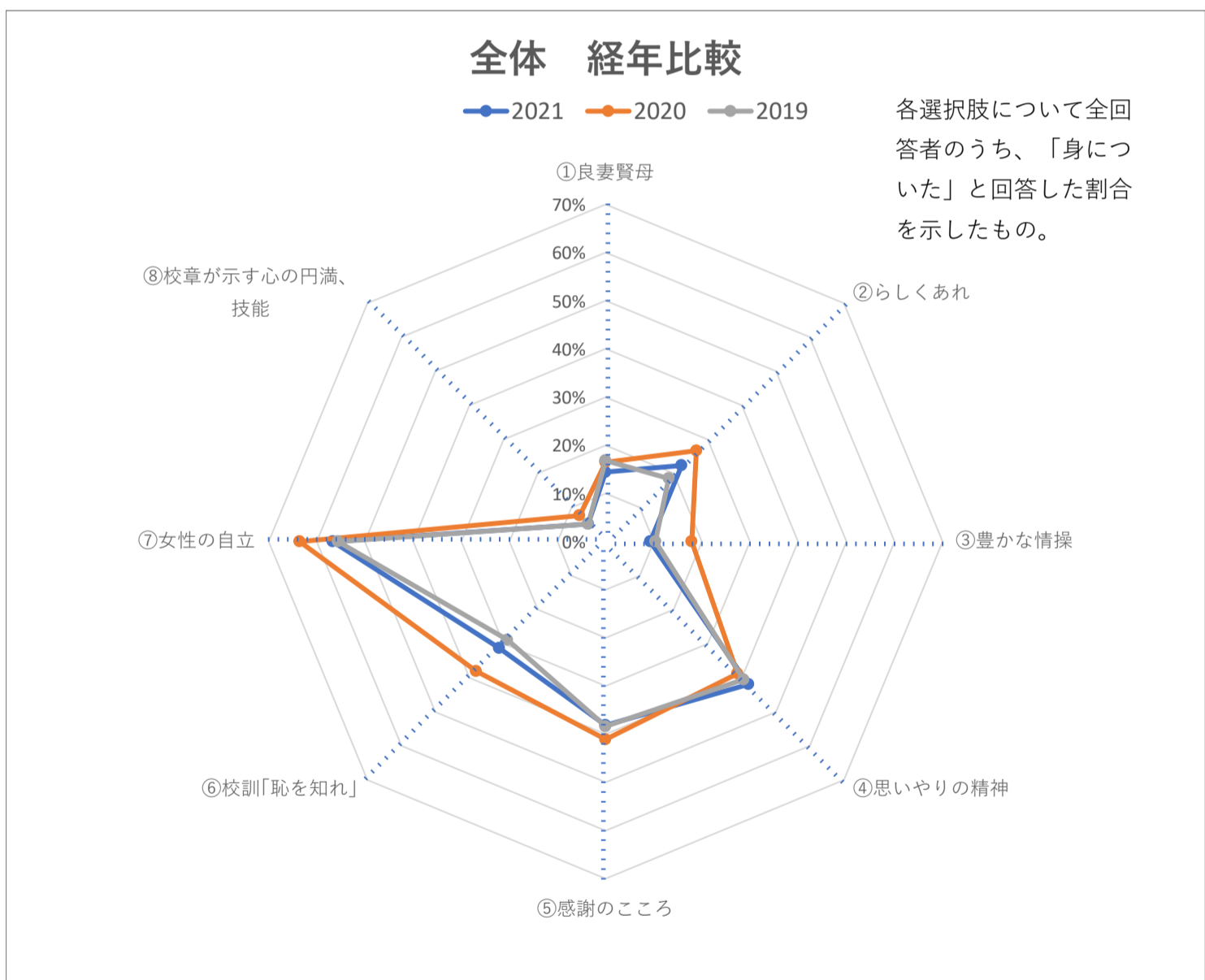
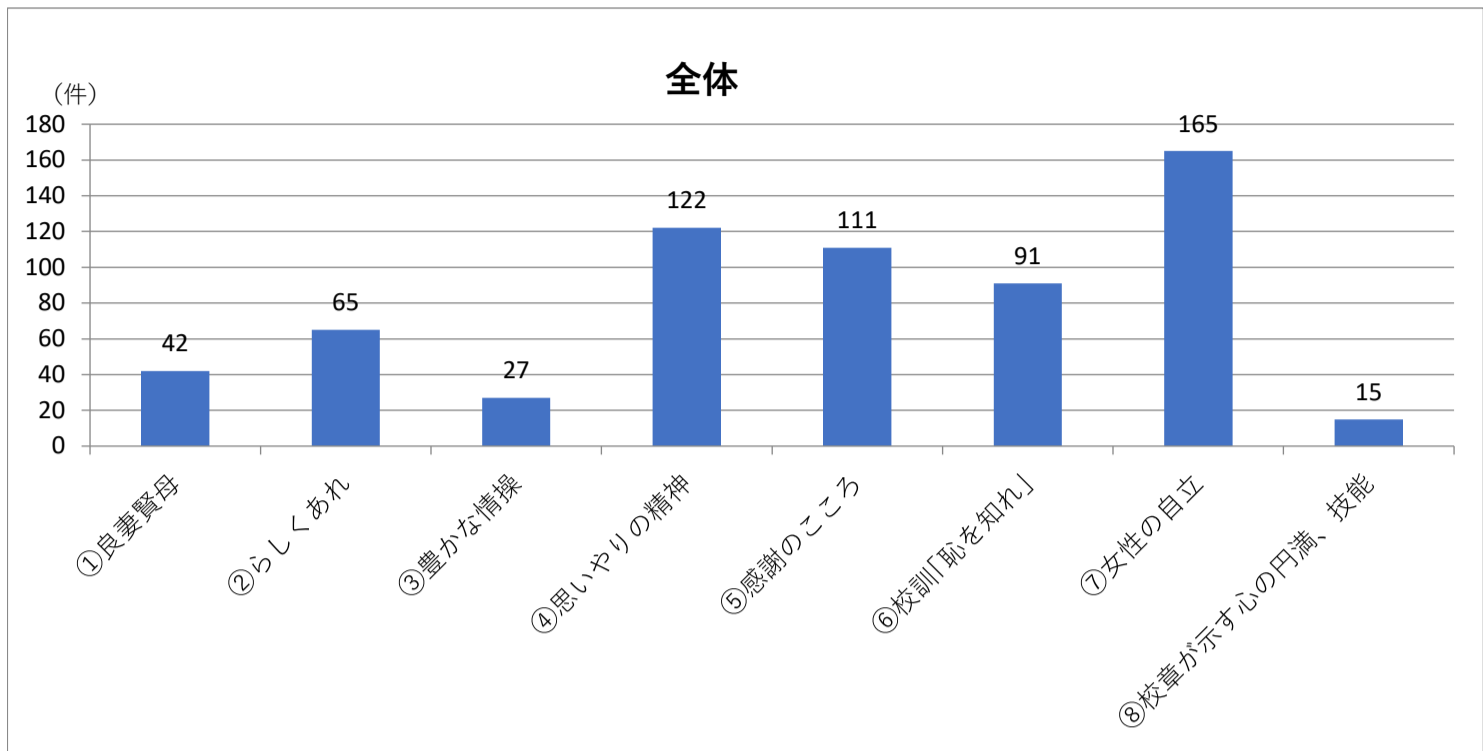
各選択肢について全回答者のうち、「役に立っている」と回答した割合を示したもの。

全体 経年比較「役に立っていない」

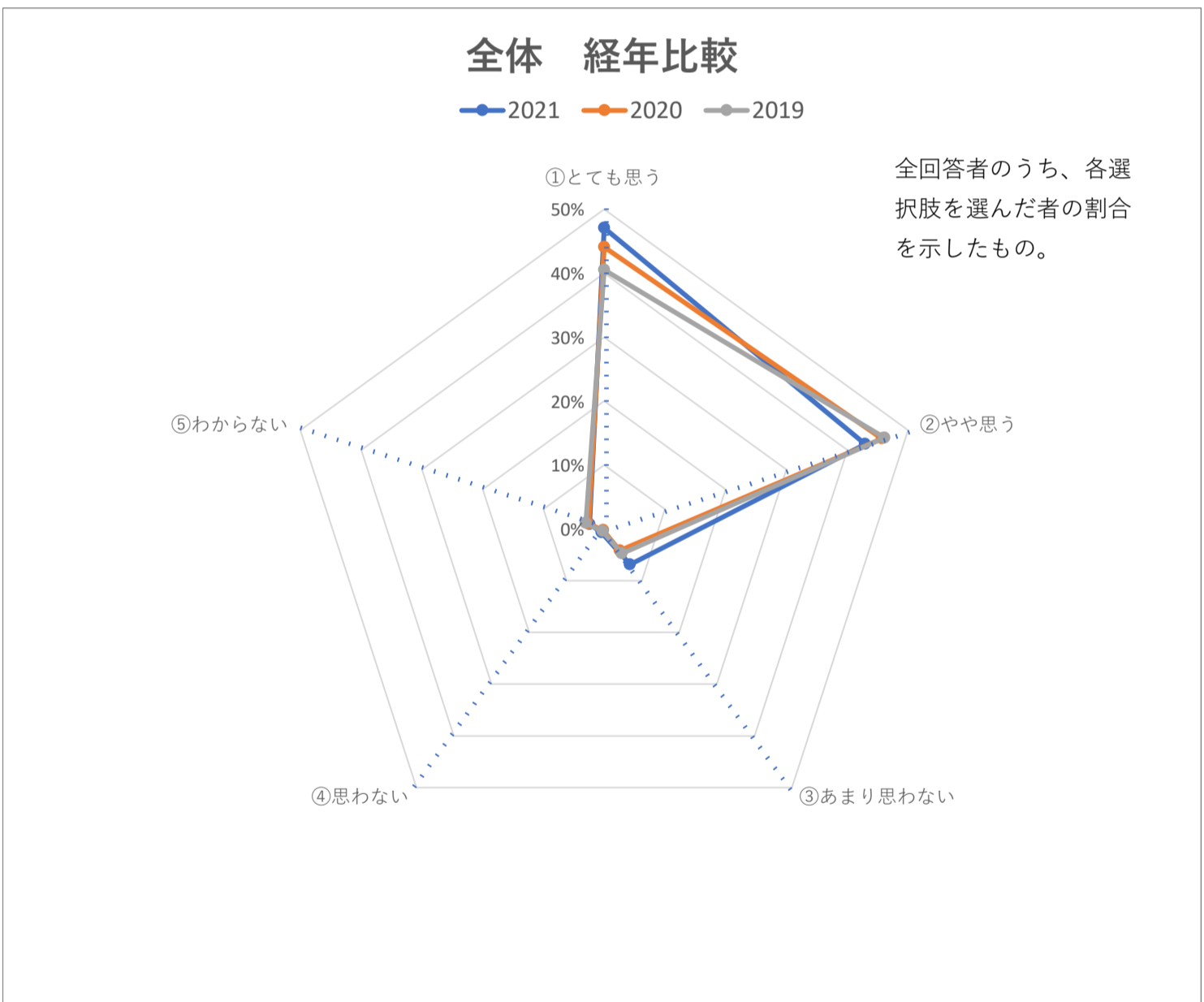
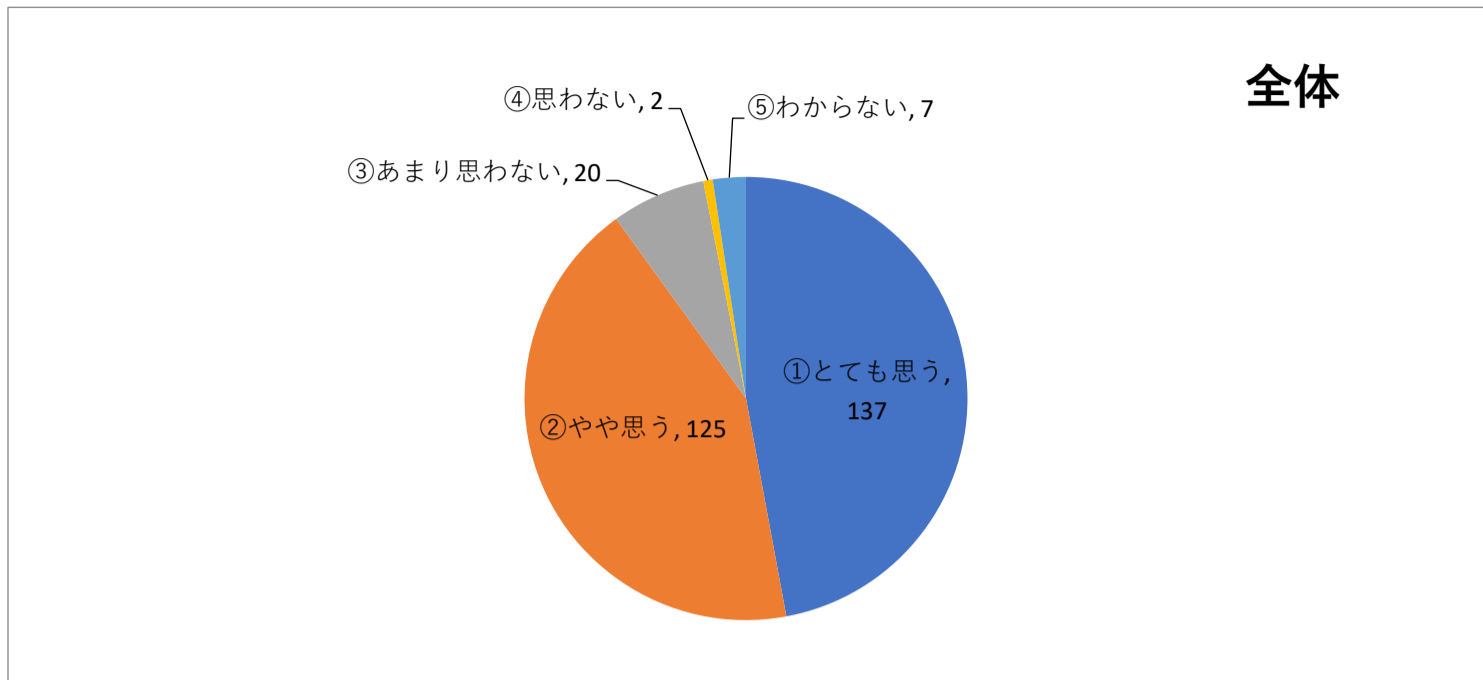


各選択肢について全回答者のうち、「役に立っていない」と回答した割合を示したもの。

[設問2] 母校で学び、卒業したことで身についたと思われる選択肢にチェックをつけてください。
(複数回答可)



〔設問3〕 あなたは大妻女子大学もしくは大妻女子大学短期大学部を卒業したことを誇りに思いますか。

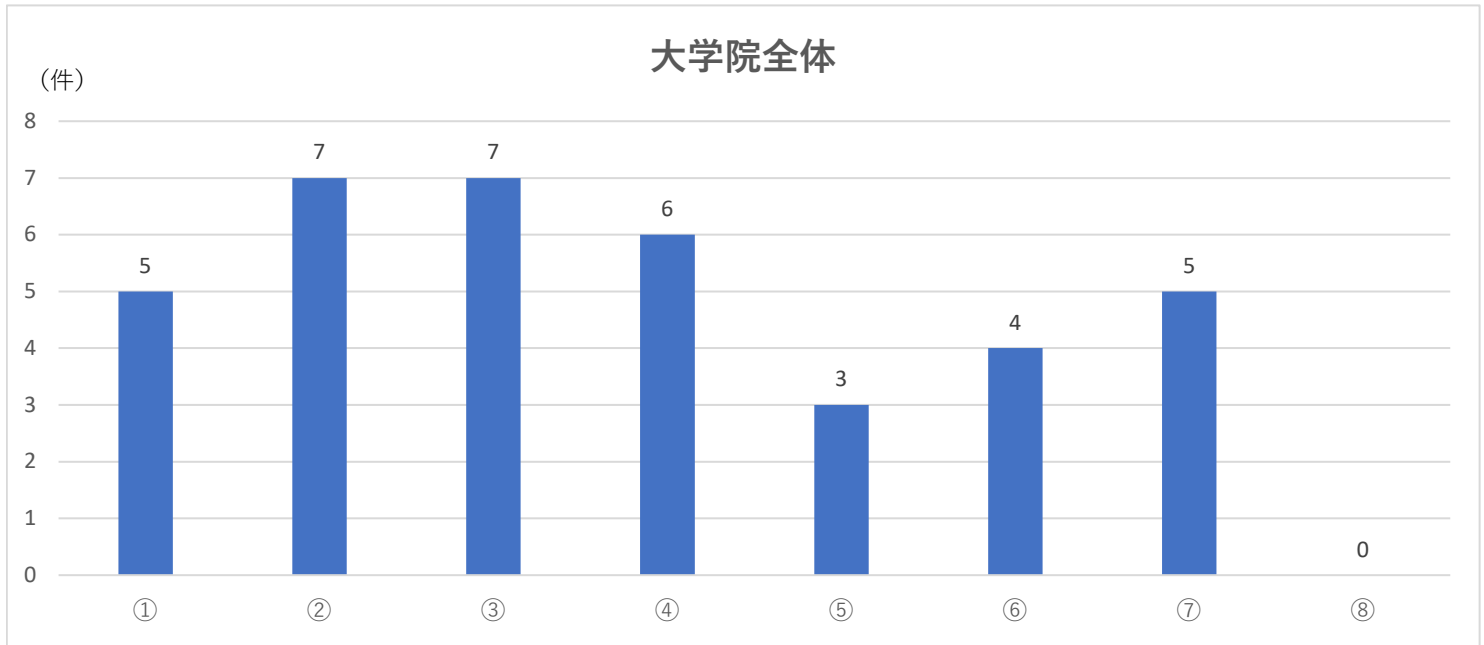


2. 大学院

〔設問1〕 本学大学院で学んだことや体験した次の項目について、修了後のキャリアで役に立っていると思われる選択肢にチェックをつけてください（複数回答可）。

【選択肢】

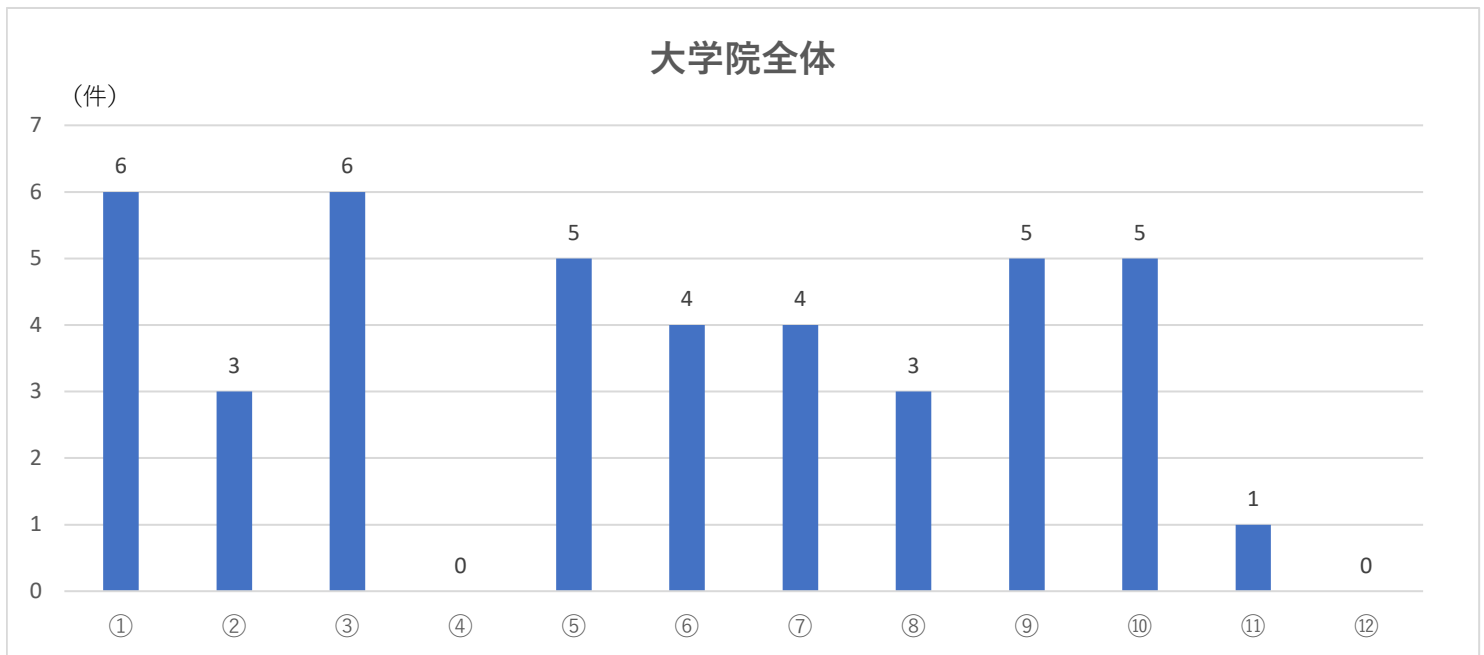
- ①大学院での授業全般 ②指導教員による指導 ③研究活動 ④論文執筆 ⑤論文発表、最終試験
⑥資格取得 ⑦院生時代に築いた人脈 ⑧特に役立っているものはない



〔設問2〕 本学大学院在学中に伸びたと思われる項目にチェックをつけてください。（複数回答可）

【選択肢】

- ①専門的知識 ②幅広い知識・教養 ③専門分野の研究能力 ④外国語の運用力 ⑤情報収集・分析力
⑥問題発見・解決力 ⑦計画力・実行力 ⑧プレゼンテーション力 ⑨コミュニケーション力
⑩主体的に取り組み力 ⑪リーダーシップ ⑫特になし



[設問3] 本学大学院を修了したことを誇りに思いますか。あてはまる選択肢を選んでください。

【選択肢】

- ①とても思う ②やや思う ③あまり思わない ④思わない ⑤わからない

